

みんなで考え、みんなで作る。ふるさと「今治」のまちづくり

今治市議会議員

# 達川雄一郎

議会だより



夢・まち・未来 VOL.15



発行者 今治市議会議員 達川雄一郎  
住所 〒794-0065 今治市別名380-3  
・fax : 0898-22-4444



築こうみんなで  
ふるさと今治のまちづくり!!

たつかわゆういちろう

みなさんこんにちは、達川雄一郎です。日頃から達川雄一郎の活動に対し、力強いご声援をいただきありがとうございます。昨年実施された国勢調査によると、今治市の過去5年間の人口減少数が-8347人となり全国ワースト13位になってしまいました。合併11年を経て、今治市を取り巻く環境は厳しさを増しております。

人口減少などの問題に加え、これから本格的にゴミ処理場、浄水場など市民生活に欠かすことのできない大型施設の更新が始まります。今後の今治市のまちづくり推進には、旧市町村の枠を越えて、全体を見据えた取り組みが必要になっており、市民のみなさんとともに考え推進するまちづくりが求められています。

子どもが育たない社会に未来はありません。子育て世代が安心して暮らせるように、まちづくりに市民のみなさんが積極的に参加できるよう、市民のみなさんと一緒に、みんなで作る今治のまちづくり実現に向けて、自分の言葉でわかりやすく政治を発信しながら、愚直に活動を続けてまいります。できるところ小さなところから、初志を忘れぬよう取り組んでまいりますので、今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

今治市議会議員 達川雄一郎

みなさんにお約束させていただいた3つのちから



四国若手議員の会元会長の中平富宏市長応援のため、高知県宿毛市へ

## みんなで育てる (子どもを育てる)

子どもたち、子育て世代の支援  
不登校児童・生徒の支援  
安心・安全な教育環境の整備



## みんなで作る (共生のまちづくり)

市民が市政に参加できる環境づくり  
市民みんなで作るイベントの支援  
市民組織・ボランティア団体の交流推進



## みんなで考える (情報の共有化)

みなさんと直接対話する定例会の実施  
活動・話題の報告  
市政・街づくりについて日々勉強します





# 四国若手議員の会 平成28年度総会・研修会



まちづくりは人づくり！！  
私たちの住むまちのこと  
一緒に考えませんか？

## 地場産業の振興、自伐型林業について研修



高知県宿毛市で、平成28年度四国若手議員の会総会・研修会が開催されました。宿毛市の中平市長は、昨年12月に初当選された若い市長さんですが、四国若手議員の会でも、市議会議員として10年以上にわたって活動を共にさせていただいた仲間です。総会では、私も引き続き会長として任期をいただきました。議論の中で新規会員の拡大は国より、それぞれの地域共通の問題については、各議会で同時期に一般質問をするなど、新しい取り組みも進めることで意見がまとまりました。

総会後の研修会では、高知県との共同事業で行われている地場産業振興、自伐型林業について勉強をさせていただきました。宿毛は養殖ブリの産地ですが、従来は育てて出荷までであった養殖漁業を、養殖から出荷、販路開拓から小売りまで総合的に取り扱うことで収益拡大を目指しており、現在漁協・民間を含め5団体が参入しているとのことでした。

自伐型林業は、進入道を作りながら伐採を進めていくやり方で、伐採時に一次加工ができたり、搬出も容易なことから、機材・人員等の費用負担軽減と収益化が可能であるとのことでした。併せて間伐材等を利用したバイオマス発電事業についても研修をいたしました。

\* 四国若手議員の会には30名の会員が、上部団体である全国若手市議会議員の会には500名以上の会員が日々研鑽を深めております。

\* 株式会社グリーン・エネルギー研究所（バイオマス発電） <http://www.ge-labo.co.jp/>

## 姉妹都市との交流

Q: 姉妹都市との交流はどうなっているの？

A: 国内では尾道市・太田市と、海外ではレイクランド市・パナマ市と姉妹都市となっています。国内2市とは毎年文化行事などお互いに交流をしています。レイクランド市とは、毎年高校生等との相互交流が続いていますが、パナマ市については、ここ数十年交流がない状態でした。私も一般質問をさせていただきましたが、昨年末、今治国際ホテル内にパナマ国の海事事務所が開設され、これからパナマ市との再交流についても協議がなされることになりました。

## 新しい特別委員会の設置

今治市議会に、広報広聴特別委員会・人口対策特別委員会・国家戦略特区特別委員会の3つの特別委員会が設置されました。私は人口対策特別委員会に所属が決まりました。

人口減少は、国はもちろん地方都市にとっても最大の課題ですが、現在地方創生として打ち出されている施策は、住宅や起業に関する補助が中心となっており、肝心な仕事の確保に関して乏しいのが現状です。

今治市は昨年の国勢調査で、全国1716市町村の中で人口減少数ワースト13位となってしまいました。人口減少に特效薬はありませんが、まず今治で仕事ができること、子ども達が生き生きと育つ環境が整備されるよう、若年世代の転入者増加と転出者減に向けた取り組みを、みんなで知恵を絞って考えていく必要があります。私も国の動向、他の自治体の状況を具に調査し、今治の施策に即応していけるよう、今後も活動を続けてまいります。

定例街頭演説 毎週金曜日 (AM7:45 ~ 市民の森下交差点)

市政報告会 第2水曜日 (PM7:00 ~ 8:00)

\* 出張等で曜日が変更になることがあります



全国若手市議の会研修会  
「豪雨による広島市の土砂災害」の検証と  
対策について研修(広島市役所)

\* 印刷には大豆油インクを使用しております

し後まちとよ市着こ  
くとだづーり民しれ最  
おもまく緒身のたか後  
願ごだりに近み草らに  
い指未をふになさ根市り  
申導熟考るなさるん活民  
しごなえさるとよにのし  
上鞭若てとよと行なが  
げ輩まう、ついなが  
ますのい今、ついなが  
。ほすり治みてなが  
どがま「な市なん私  
よ、すのさ政らには  
る今。まんが、密、

連前への誰を  
絡も資あで第  
いつ料あるも二  
たのの方参月  
だメ関は加の  
けー係是非で  
ればも、ごさ  
幸いおざ参  
です話ま加  
。等すだす  
でのい時  
ごで間

まかな今本  
す。なこ治  
くとし内  
てはに外  
は率取の  
らし入動  
なてれに  
い導るこ  
と入こ  
感をと  
じしが  
てて可  
いい能、

## 編集後記

稿り作今  
作成、の議  
成し集、便  
もおした。印  
かた。刷に  
しげ。等  
がま すい  
、で べて  
、今三 ても  
、日治期 手  
いい能、